

【社会減対策】

いわてで働こう推進本部における 取組等について

令和 7 年 6 月 16 日
いわてで働こう推進本部

(1) 多様な雇用の創出、労働環境と所得の向上

令和6年度の取組実績

いわて働き方改革推進運動の展開
～いわて働き方改革AWARD2024～

いわて働き方改革推進運動への参加企業・団体が実践している働き方改革の取組について、優良事例を表彰。

【いわて働き方改革推進運動】参加事業所 1,106社

【表彰式】

エントリー事業者数：71社

実施日：令和6年12月11日

受賞企業：

最優秀賞 (株)アースデザインコンサルタンツ

優秀賞 ジュークアンリミテッド(株)

(株)ワイズマン、(株)西部開発農産



物価高騰対策賃上げ支援金

県内の中小企業等の賃上げの加速化を図り、中小企業に必要な人材を確保していくため、賃上げに取組む中小企業等に支援金を支給。

【給付額】従業員1人あたり
5万円、最大20人分

【実績】2,889件 (20,313人)

岩手県

物価高騰対策
賃上げ支援金

県手帳では、50万円以上(1時間当たり)の賃上げを行った中小企業等を対象に、従業員1人あたり5万円(最大20人分)を支給します。

給付金の支給額

支給対象企業

給付要件

給付期間

給付上限

中小企業者等賃上げ環境整備支援事業費補助金

適正かつ円滑な価格転嫁を実現するための「パートナーシップ構築宣言」を行い、経営革新計画に基づき、生産性の向上を図り、賃上げに取組む中小企業者又は小規模事業者の新たな設備投資や人材育成等に要する経費の一部を補助。

【給付額】補助対象経費2／3に相当する額以内の額
1件あたり200万円を上限

【実績】63者、86,340千円

(1) 多様な雇用の創出、労働環境と所得の向上

令和7年度の取組

【拡】 海外輸出力強化事業

海外における県産品の販路を拡大するため、プロモーションの展開先を拡充し、県内企業の海外ビジネス展開を支援。

【主な取組】

岩手県産の農林水産物や加工品、日本酒などの輸出力強化・販路拡大を図るため、現地事業者や在外公館と連携し、アメリカ西海岸・カナダにおいてトップセールスを実施。

また、中国、台湾、韓国、東南アジアを対象に、見本市への出展や「いわてフェア」の開催、バイヤー招へい等を通じ、県産品のPRを実施。



**安定的な雇用の確保等に関する
関係団体への要請活動**

安定的な雇用の確保等に係る企業側の積極的な取組を促すため、新規高卒者に係る求人票受付開始（6月1日）を前に県内の商工団体に対して要請を実施。

- (1) 実施日：令和7年5月7日（水）～9日（金）
※ 各振興局においても別途実施予定。
- (2) 要請先：岩手県商工会連合会ほか 6団体
- (3) 要請者：岩手県、岩手労働局、盛岡市
- (4) 要請内容：
 - ① 賃金の引上げ
 - ② 安定的な雇用の確保、人への投資
 - ③ 地元就業、U・Iターンの促進
 - ④ 若者や女性に魅力ある雇用・労働環境の構築
 - ⑤ 多様な人材の雇用の場の確保



(1) 多様な雇用の創出、労働環境と所得の向上

令和7年度の取組

いわて働き方加速化推進事業

1 いわて働き方改革推進運動の加速化

いわてで働こう推進協議会の構成員と連携を図りながら、企業参加型の運動を展開し、意識啓発や優良事例の普及等を通じて、県内企業の働き方改革の取組を支援。



新 2 エンゲージメント向上の取組を通じたアンコンシャスバイアスの解消

いわて働き方改革推進運動参加企業を対象に新たに従業員エンゲージメントサーベイ（主体的貢献意欲、休暇制度等の利用実態調査）及び各社の実態を踏まえた伴走型支援を実施。（支援企業数 50社程度）

拡 魅力ある職場づくり推進事業

県内就職や子どもを安心して生み育てる環境づくりを促進するため、若者や女性などに魅力ある雇用・労働環境の整備に取り組む企業に対し補助金を支給。

【補助対象事業】

必須1～3のいずれかを含む2つ以上の取組を実施

(必須)

- 1 所定内労働時間の短縮を図るための取組
- 2 子育てしやすい環境を整備するための取組
- 3 リスキングを支援するための取組

(任意)

- 4 新たな人事評価制度の導入を図るための取組
- 5 多様な休暇制度の導入を図るための取組
- 6 働きやすい職場環境を整備するための取組

【補助率】

1／2

【補助上限額】

100万円

※3つ以上の取組を実施する場合は125万円



(2) いわてとのつながりの維持・強化（県内定着、U・Iターン）

令和6年度の取組実績

高校生の進学後の県内就職促進のための 合同説明会（未来のワタシゴト探究会議）

県内高校生のうち特に進学希望者を対象に、県内の大学や短期大学に加え、県内企業が出展する合同説明会を開催することにより、県内企業を知る機会を提供し、進学後の県内就職を促進。

実施日：令和6年12月24日（火）

場 所：アイーナ

【開催実績】

県内大学教員（岩手大学、県立大学等）

県内企業49社

県内高校1、2年生等 501名



いわておかえりキャンペーン

本県へのUターン移住を力強く働きかけるため、盆及び年末年始の帰省時期に、県内の新幹線駅等において、県外からの帰省者に対して「いわてで働く魅力」や「Uターン移住・就職に関する支援窓口・制度」をPR。

・夏季キャンペーン

令和6年8月1日～8月31日（8/13～8/18：盛岡駅及びいわて花巻空港でのPRブース設置）

・冬季キャンペーン

令和6年12月21日～1月20日（12/28～12/30：盛岡駅でのPRブース設置）

【実 績】就職マッチングサイト新規登録者数：308名



(2) いわてとのつながりの維持・強化（県内定着、U・Iターン）

令和7年度の取組

【拡】未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業

地域ものづくりネットワーク等を中心とした各段階に応じた人材育成とものづくりへの就職につなげる取組を推進。

小学校 → 中学校 → 高校 → 大学等 → 企業

小中学校ステージ

工場見学、出前授業等



【小学生】ものづくり体験

高校ステージ

技能・技術強化



【中学生】工場見学

大学等ステージ

企業や産業の理解を深める



【工業高校】実技講習

企業ステージ

企業が必要とするスキルの習得

ジェンダーバイアスの解消を図りながら、理工系女子学生と連携したイベントや新たにものづくり企業で活躍する女性社員等と女子中高生等との意見交換を実施。



出展：岩手大学工学GIRLSホームページ



いわて移住・定住促進事業

岩手ファンの拡大並びに移住希望者や移住者の増加を図るため、「県主催移住フェア」を開催し、本県で暮らし・働くことの魅力を発信するとともに、県内市町村や企業への移住や就職・転職に関する相談機会を創出。

【日時】

令和7年8月30日（土）10：30～17：30

【場所】

東京交通会館（東京都千代田区有楽町）



2025年もTHEいわてDAY開催決定!!
THEいわてDAYの詳細はこちらでご覧いただけますのでお楽しみにしてください。

知る、つながる、暮らす、ハマる。

岩手県内全33市町村
+企業・岩手県関連の
相談・PRブースが大集合!

ファン
ミーティング
イ・ハ・ト
フェス

**THE
いわてDAY
2025**

合同開催 岩手県U・Iターン
就職フェア

入場無料!
学生も大歓迎!

2025/8/30 SAT 10:30→17:30!
東京交通会館 (2F)
Ariake Convention Hall

いわてを知る、いわてとつながる、いわてでくらす。そして、いわてにハマる。
先輩移住者と交流し、岩手愛を体感できるTHEいわてDAY。
昨年は約400人の方にご来場していただきました。
8月30日(土)に今年も東京・有楽町の東京交通会館で開催します。
素敵なゲストとともに皆様のご来場を心からお待ちしております。

(参考) 令和7年度いわてで働こう推進方針

金融経済概況

【国内経済】一部に弱めの動きもみられるが、緩やかに回復している。雇用・所得環境は緩やかに改善している。

【県内経済】緩やかに持ち直している。

【個人消費】緩やかに回復している。

【生産】持ち直している。

【雇用・所得】改善している。

(日本銀行「経済・物価情勢の展望」令和7年5月2日発表)

(日本銀行盛岡事務所「岩手県金融経済概況」令和7年4月24日発表)

労働市場概況

【有効求人倍率】 1.21倍

【有効求人数】 24,524人 (前月比 +2.8%)

【有効求職者数】 20,303人 (前月比 +0.1%)

【正社員の有効求人倍率】 0.92倍 (前月比▲0.01ポイント)
(全国平均1.05倍)

【R7.3卒新規高卒予定者就職内定率】 99.4%

【上記のうち県内就職内定者割合】 70.8%

(岩手労働局 令和7年5月2日発表) ※数値は全てR7.3月末時点

現状と課題

- 2000年以降から本格的な人口減少期を迎えており、人口規模の縮小とともに**生産年齢人口の減少**による人口構造の大きな変化が見込まれ、**労働力不足**及びそれに伴う**生産量(生産高)の低下**が懸念される。
- 特に、ものづくり産業においては、**半導体関連企業**を中心に**今後数年間で約3,000人の新たな雇用**を計画していることなどから、**企業の人材ニーズは高い状態で推移する**見込みである。
- 「いわてで働こう推進協議会」を核として、オール岩手の体制で県内就業の促進や働き方改革の推進に取り組んでいる。
- 物価高騰が多くの企業に影響を及ぼしており、物価の上昇に賃金の上昇が追いついていない。
- 県内企業のデジタル化の促進や経営・技術両面のイノベーションの推進による**生産性の向上を図る取組を支援**し、企業の魅力と雇用の質を高め、**働く意欲のある全ての人が希望をもって県内で就労できる雇用・労働環境の整備を促進**する必要がある。
- 「固定的な性別役割分担意識」や性別による無意識の思い込みである「アンコンシャス・バイアス」を払拭する必要がある。

取組方針

①県内定着

- 県内就職率の向上
- キャリア形成の促進

②U・Iターン

- Uターン(県外進学者・就職者向け)の取組の促進
- Iターン(県外出身者向け)の取組の促進

③雇用労働環境

- 働き方改革の推進
- 処遇改善・所得向上の推進
- 職場定着の促進

④起業・事業承継

- 起業・創業支援の強化
- 事業承継の促進

「ジェンダーギャップの解消」に向けた取組

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

①県内定着

(1) 県内就職率の向上

● 進学希望の高校生に対する取組

- ・ 就業支援推進事業【商工】【教育】（83百万円）

拡 未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業【商工】（26百万円）
産学官連携の工場見学／出前授業／普通高校等を対象とした工業高校等におけるものづくり体験

● 大学生等に対する取組

- ・ 県内大学生等定着推進事業費【ふる振】（6百万円）
- ・ いわてとつながろう働く魅力発信事業【商工】（14百万円）

拡 未来のものづくり人材育成・地元定着促進事業【商工】（26百万円）

● 保護者に対する取組

- ・ いわてとつながろう働く魅力発信事業【商工】（14百万円）

● 県内企業に対する取組

- ・ いわて就業促進事業（若者・女性県内定着推進）【商工】（17百万円）

拡 いわて就業促進事業費（県内企業インターンシップ推進事業費）【商工】（9百万円）
インターンシップ支援事業費補助金／企業向けインターンシップセミナー／保護者向けインターンシップセミナー

(2) キャリア形成の促進

● 進学希望の高校生や就活前の学生に対する県内企業の魅力発信

- ・ 就業支援推進事業【商工】【教育】（83百万円）
- ・ いわて就業促進事業（若者・女性県内定着推進費）【商工】（17百万円）

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

②U・Iターン

(1) Uターン（県外進学者・就職者向け）の取組の促進

- 大学と連携した学生に対するU・Iターン就職支援策の強化

- ・ いわてとつながろう働く魅力発信事業【商工】（14百万円）

- 新** ● ものづくり高度人材の県内就職・確保促進事業【商工】（8百万円）

県内外大学理工学部等の学生への県内企業情報の提供、企業説明会、企業見学会／ものづくり企業の就職相談会

- インターンシップ、ワーキングホリデーの強化

- 拡** ● いわて就業促進事業（県内企業インターンシップ推進事業）【商工】（9百万円）

- 岩手に帰り、地元で働き、暮らすことの魅力発信

- ・ いわてターン促進事業【商工】（3百万円）
- ・ いわて産業人材奨学金返還支援事業【商工】（90百万円）

(2) Iターン（県外出身者向け）の取組の促進

- 移住者の受入れ体制の整備

- ・ いわて暮らし応援事業【商工】（210百万円）
移住支援金／いわて若者移住支援金による東京圏在住の若者への支援
- ・ いわて移住・定住促進事業費【商工】（35百万円）

- 岩手に移住し、岩手で働き、暮らすことの魅力発信

- ・ いわて地域おこし協力隊活動推進事業費負担金【ふる振】（14百万円）
- ・ 地域おこし協力隊活動支援事業【ふる振】（3百万円）

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

③雇用労働環境

(1) 働き方改革の推進

● 「いわて働き方改革推進運動」の展開

- 新** いわて働き方改革加速化推進事業（働き方改革実践企業フォローアップ事業）【商工】（4百万円）
従業員エンゲージメントを高める取組を支援

- ・ いわて働き方改革加速化推進事業【商工】（5百万円）
雇用・労働環境の整備に向けた取組を支援

● 省力化や機械科、デジタル化による生産性の向上

- ・ いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業【ふる振】（40百万円）

- 新** 介護生産性向上推進総合事業費【保福】（14百万円）
介護人材不足に対応し、介護サービスの質の向上につなげていくため、地域課題等について共有・意見交換する会議の開催
業務改善等の相談や支援等にワンストップで対応する「いわて介護現場サポートセンター」を設置

- ・ 介護テクノロジー導入等支援事業【保福】（311百万円）
- ・ 遠隔医療設備整備事業費補助【保福】（23百万円）

● 若者や女性に魅力ある職場環境の構築

- 新** 物価高騰対策賃上げ支援事業【商工】（1,028百万円）

- 拡** 魅力ある職場づくり推進事業【商工】（10百万円）

- 拡** 幸せ創る女性農林漁業者育成事業【農水】（9百万円）
若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施

(2) 処遇改善・所得向上の推進

● 正社員就職等の支援

- 拡** ミドル世代等就職支援事業【商工】（6百万円）

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

③雇用労働環境

● 離職者の再就職に向けた支援

- ・ 就職支援能力開発費（離職者等再就職訓練事業費）【商工】（83百万円）

● 生産性向上等による付加価値額の向上

- ・ 中小企業者等賃上げ環境整備支援事業費補助【商工】（100百万円）

● 海外輸出力強化事業費【商工】（41百万円）

海外における県産品の販路を拡大するため、プロモーションの展開先を拡充し、県内企業の海外ビジネス展開を支援

● 畜産物輸出コンソーシアム推進対策事業費補助【農水】

畜産物（牛肉・鶏肉・乳製品）の輸出拡大を図るため、コンソーシアム（畜産物の生産から輸出まで一貫して輸出促進を図る体制）が実施する商談・プロモーション、輸出先国の基準に対応するための取組等を支援（補助率：定額、補助対象：協議会等）

（３）職場定着の促進

● 多様な人材が活躍できる支援体制や制度の周知

- ・ 障害者就業・生活支援センター事業【保福】（42百万円）
- ・ 生活困窮者自立支援事業【保福】（110百万円）

● 安定的な雇用の確保等

- ・ 安定的な雇用の確保に係る要請活動【商工】（0百万円）

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

④起業・事業承継

(1) 起業・創業支援の強化

● 若者・女性等の起業・創業の支援

- ・ 若者・女性創業支援資金貸付金【商工】（22百万円）

● 産業人材の確保支援

- ・ 起業・スタートアップ推進事業費【商工】（12百万円）

● 産業人材の確保支援

- ・ いわてで就農応援事業費【農水】（1百万円）



● 農林水産就業支援事業費【農水】（6百万円）

メタバースを活用した就業相談会の対象を農業に加え、林業や漁業に拡大するとともに、リモート就農体験ツアーを開催

- ・ いわて水産アカデミー運営支援事業費【農水】（3百万円）

● 起業・スタートアップ支援

- ・ 起業・スタートアップ推進事業費【商工】（12百万円）

(2) 事業承継の促進

● 事業承継支援

- ・ 事業承継推進事業費【商工】（12百万円）
- ・ いわて事業承継促進資金保証料補給補助金【商工】（189百万円）

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

「ジェンダーギャップの解消」に向けた取組

※取組方針①～④の再掲を含む。

拡 いわて女性活躍支援強化支援事業費【環境】（5百万円）
いわて女性活躍企業等認定制度やイクボスなど女性活躍関連制度の普及拡大
女性活躍に向けた経営者・管理職を対象とした研修会の開催
職場での女性活躍推進をけん引するキーパーソン養成セミナーの開催

新 固定的性別役割分担意識解消促進事業費【環境】（3百万円）
企業や地域等における固定的性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスについての気づきや見直しを促すための意識啓発を強化
アンコンシャス・バイアスの解消を促す専門家による講演を実施
男女共同参画センターによる企業向け出張セミナーの開催

拡 いわて家事・育児シェア普及推進事業費【環境】（3百万円）
「家事・育児シェアシート」の利用推奨のための公民連携キャンペーンを協賛企業を拡大して実施

拡 いわて女性デジタル人材育成プロジェクト事業費【環境】（16百万円）
女性デジタル人材の育成と就業までを一貫支援する「いわて女性デジタル人材育成プロジェクト」の育成者数を拡大して実施

拡 幸せ創る女性農業林業漁業者育成事業費【農水】（9百万円）
本県の農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成
女性が働きやすい環境整備や女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組
「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援
若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信等を実施

「令和7年度いわてで働こう推進方針」の取組について

「ジェンダーギャップの解消」に向けた取組

※取組方針①～④の再掲を含む。

- ・ いわて女性活躍支援強化事業費【商工】

「女性の就業促進部会」において、取組を実施
企業経営に影響を与えるアンコンシャス・バイアスへの気づきを促すため、自社分析チェックシートを試行
経済団体等と連携し、チェックシートを活用した学習会等を開催
SNS等における情報発信

新

- ・ いわて働き方改革加速化推進事業費（働き方改革実践企業フォローアップ事業）【商工】（4百万円）

県内企業等における働き方改革の取組を促進
若者や女性などに魅力ある職場環境づくりに向けて、新たに企業における従業員エンゲージメントを高める取組を支援

- ・ 就業支援能力開発費（離職者等再就職訓練事業）【商工】（529百万円）

子育て等により離職した女性等の再就職のため、職業訓練により必要な資格取得や能力開発支援を実施

- ・ 建設業総合対策事業費、建設DX推進事業費補助【県土】（14百万円、12百万円）

「けんせつ小町部会」において、女性従事者のスキルアップや職場環境改善につながる現場見学会・講習会を実施
ウェアラブルカメラ等を活用した遠隔臨場システム等の導入を促進し、女性が働きやすい現場環境の整備に向けた取組を支援

【参考】県内高等教育機関における学生の就職内定状況（総計）

年度	卒業者数			就職 希望者数 (a)	就職 内定者数 (b)			就職率 (b/a)
		県内出身 (割合)	県外出身 (割合)			県内就職 (割合)	県外就職 (割合)	
令和4年度 (R5.3月卒)	2,681人	1,549人 (57.8%)	1,132人 (42.2%)	2,065人	1,991人	856人 (43.0%)	1,135人 (57.0%)	96.4%
令和5年度 (R6.3月卒)	2,670人	1,503人 (56.3%)	1,167人 (43.7%)	2,042人	1,985人	811人 (40.9%)	1,174人 (59.1%)	97.2%
令和6年度 (R7.3月卒)	2,583人	1,495人 (57.9%)	1,088人 (42.1%)	1,993人	1,920人	762人 (39.7%)	1,158人 (60.3%)	96.3%

【参考】県内高等教育機関における学生の就職内定状況（令和４年度）

令和４年度	卒業 者数			就職 希望者数 (a)	就職内 定者数 (b)			就職率 (b/a) (%)
		県内出身 (割合)	県外出身 (割合)			県内就職 (割合)	県外就職 (割合)	
岩手大学	1,065 人	390 人 (36.6 %)	675 人 (63.4 %)	642 人	614人	198 人 (32.2%)	416 人 (67.8%)	95.6 %
岩手県立大学	664人	436人 (65.7%)	228人 (34.3%)	554人	544人	255人 (46.9%)	289人 (53.1%)	98.2%
岩手保健医療大学	67人	55人 (82.1%)	12人 (17.9%)	63人	63人	40人 (63.5%)	23人 (36.5%)	100%
富士大学	157人	64人 (40.8%)	93人 (59.2%)	151人	148人	55人 (37.2%)	93人 (62.8%)	98.0%
盛岡大学 ※短期大学部含む	482人	394人 (81.7%)	88人 (18.3%)	455人	424人	253人 (59.7%)	171人 (40.3%)	93.2%
修紅短期大学	66人	56人 (84.8%)	10人 (15.2%)	64人	62人	38人 (61.3%)	24人 (38.7%)	96.9%
一関工業高等専門学校	180人	154人 (85.6%)	26人 (14.4%)	136人	136人	17人 (12.5%)	119人 (87.5%)	100%
計	2,681人	1,549人 (57.8%)	1,132人 (42.2%)	2,065人	1,991人	856人 (43.0%)	1,135人 (57.0%)	96.4%

【参考】県内高等教育機関における学生の就職内定状況（令和５年度）

令和５年度	卒業 者数			就職 希望者数 (a)	就職内 定者数 (b)			就職率 (b/a) (%)
		県内出身 (割合)	県外出身 (割合)			県内就職 (割合)	県外就職 (割合)	
岩手大学	1,050 人	396 人 (37.7 %)	654 人 (62.3 %)	649 人	623人	196 人 (31.5%)	427 人 (68.5%)	96.0 %
岩手県立大学	663人	426人 (64.3%)	237人 (35.7%)	564人	551人	237人 (43.0%)	314人 (57.0%)	97.7%
岩手保健医療大学	81人	67人 (82.7%)	14人 (17.3%)	76人	76人	43人 (56.6%)	33人 (43.4%)	100%
富士大学	208人	74人 (35.6%)	134人 (64.4%)	201人	191人	44人 (23.0%)	147人 (76.9%)	95.0%
盛岡大学 ※短期大学部含む	484人	386人 (79.8%)	98人 (20.2%)	447人	439人	262人 (59.7%)	177人 (40.3%)	98.2%
修紅短期大学	30人	23人 (76.7%)	7人 (23.3%)	29人	29人	18人 (62.1%)	11人 (37.9%)	100%
一関工業高等専門学校	154人	131人 (85.1%)	23人 (14.9%)	76人	76人	11人 (14.5%)	65人 (85.5%)	100%
計	2,670人	1,503人 (56.3%)	1,167人 (43.7%)	2,042人	1,985人	811人 (40.9%)	1,174人 (59.1%)	97.2%

【参考】県内高等教育機関における学生の就職内定状況（令和6年度）

令和6年度	卒業 者数			就職 希望者数 (a)	就職内 定者数 (b)			就職率 (b/a) (%)
		県内出身 (割合)	県外出身 (割合)			県内就職 (割合)	県外就職 (割合)	
岩手大学	1,000人	383人 (38.3%)	617人 (61.7%)	626人	598人	171人 (28.6%)	427人 (71.4%)	95.5%
岩手県立大学	642人	436人 (67.9%)	206人 (32.1%)	534人	522人	243人 (46.6%)	279人 (53.4%)	97.8%
岩手保健医療大学	77人	57人 (74.0%)	20人 (26.0%)	75人	75人	23人 (30.7%)	52人 (69.3%)	100%
富士大学	188人	63人 (33.5%)	125人 (66.5%)	182人	182人	46人 (25.3%)	136人 (74.2%)	100.0%
盛岡大学 ※短期大学部含む	482人	394人 (81.7%)	88人 (18.3%)	455人	424人	253人 (59.7%)	171人 (40.3%)	93.2%
修紅短期大学	30人	23人 (76.7%)	7人 (23.3%)	30人	28人	16人 (57.1%)	12人 (42.9%)	93.3%
一関工業高等専門学校	164人	139人 (84.8%)	25人 (15.2%)	91人	91人	10人 (11.0%)	81人 (89.0%)	100%
計	2,583人	1,495人 (57.9%)	1,088人 (42.1%)	1,993人	1,920人	762人 (39.7%)	1,158人 (60.3%)	96.3%

【参考】 いわてで働こう推進協議会におけるインターンシップの実施に向けた取組

学生と企業のマッチング支援

- 県内大学間連携による「インターンシップin岩手」の運営（高等教育機関）
- 地域企業と連携したインターンシップの実施（高等教育機関）
- 複数企業合同インターンシップの支援（中小企業団体中央会）
- 県内工業系高校と会員企業のマッチング支援（建設業協会）
- 就業支援員等を通じた学生と企業のインターンシップのマッチング支援（岩手県）

インターンシップの実施

学生の参加促進

- インターンシップセミナーの実施（高等教育機関）
- 県外学生がインターンシップに参加する際の交通費・宿泊費に対する支援（ふるさといわて定住財団）
- 大学生等の保護者向けセミナーの開催（岩手県）
- 大学等に市町村インターンシップ情報を提供（岩手県）

企業のノウハウの習得

- 企業のインターンシッププログラム新規作成・改善に向けた取組に対する補助（岩手県）
- 企業のインターンシップの質の向上のためのセミナー及び伴走支援の実施（岩手県）



いわてで働こう推進協議会におけるインターンシップの実施に向けた取組

目的	概要	実施主体
学生と企業のマッチング支援	県内大学間連携による「インターンシップin岩手」の運営 【対象学生】岩手県立大学、岩手大学及び盛岡大学の学生 【対象企業】岩手県内で受入可能な事業所 【実施時期】（夏季）学生募集：5月～6月 インターンシップ：8～9月 （春季）学生募集：1月 インターンシップ：2～3月	岩手県立大学（事務局） 岩手大学 盛岡大学
	地域企業インターンシップの実施 【実施時期】インターンシップ説明会 4月 インターンシップ事前指導 7月 インターンシップ（夏季）8月～9月 （春季）3月	一関工業高等専門学校
	複数企業合同インターンシップの支援 【内容】複数企業（協同組合）、大学等の教育機関、岩手県中小企業団体中央会の3者が連携したインターンシップの実施に向け、インターンシップを実施する複数企業（協同組合）と学生のマッチング等を支援。	岩手県中小企業団体中央会
	県内工業系高校等と会員企業のマッチング支援 【対象学生】盛岡工業高校、黒沢尻工業高校、水沢工業高校などの工業系高校等の学生 【実施時期】マッチング支援 5月頃～ インターンシップ 概ね9月～10月頃 ※学校側のニーズに併せて実施。	岩手県建設業協会
	就業支援員等を通じた学生と企業のインターンシップのマッチング支援 【実施時期】通年 ※学校側のニーズに併せて実施。	岩手県教育委員会事務局 学校教育室
学生の参加促進	インターンシップセミナーの実施 【対象】岩手県立大学、岩手大学及び盛岡大学の学生 【内容】・インターンシップin岩手の参加の流れ ・企業のインターンシップの内容紹介 【実施時期】（夏季）5月 （春季）1月	岩手県立大学（事務局） 岩手大学 盛岡大学
	県外学生がインターンシップに参加する際の交通費・宿泊費に対する支援 【交通費】東北地区（岩手県を除く。）の居住者 5,000円、東北地区以外の居住者 10,000円を支給 【宿泊費】2泊以上の宿泊費の額に応じて、5,000円、7,500円又は10,000円を支給 ※ 支給限度は1人2回まで	（公益財団法人） ふるさといわて定住財団
	大学生等の保護者向けセミナーの開催 【実施回数】2回（ともに6月） 【開催方法】（当日）Web形式 （後日）セミナーの動画配信	岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室
	大学等に市町村インターンシップ情報を提供 【実施時期】6月上旬頃	岩手県ふるさと振興部 市町村課
企業のノウハウの習得	企業のインターンシッププログラム新規作成・改善に向けた取組に対する補助 【対象経費】専門家のコンサルティング費用、専門家の交通費及び宿泊費 【補助率】 2/3 【上限額】 400千円	岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室
	企業のインターンシップの質の向上のためのセミナー及び伴走支援の実施 【実施回数】セミナー 4回（5月、7月、10月、12月）/伴走支援 セミナー参加企業のうち5社 【開催方法】セミナー （当日）対面又はWeb形式 （後日）セミナーの動画配信 伴走支援 対面又はWeb形式（企業の課題に沿って個別に支援を実施。）	岩手県商工労働観光部 定住推進・雇用労働室